

英国経済・金融概況
Main Economic & Financial Indicators (UK)

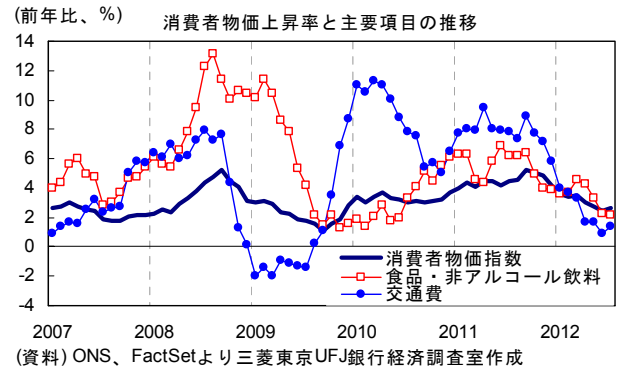
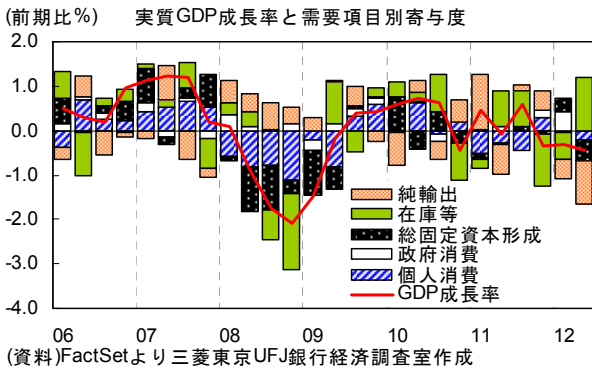
経済調査室
Economic Research Office
(照会先: 三野はるか haruka.mino@uk.mufig.jp)

概況
英国経済は、景気後退局面から抜け出せずにいる。第 2 四半期の実質 GDP 成長率は前期比▲0.5% (改訂値) となり、速報値の▲0.7%から上方修正されたものの、3 期連続でマイナス成長を記録した。需要項目別では、個人消費の伸びが同▲0.4%と、前期の同▲0.1%から落ち込んだ。依然として厳しい雇用環境の中、財政緊縮策の実施が加わり、家計を圧迫している。また、総固定資本形成も同▲3.2%となり、建設部門の落ち込みを背景に、前期の同 1.9%からマイナスの伸びに転じるなど、内需が弱含んでいる。ユーロ圏の景気低迷の深刻化を受けて、輸出受注が減少しており、純輸出が同▲1.7%となるなど、国内外の需要の基調は総じて弱い。

消費
7 月の小売売上は、前年同月比+2.8%と、前月の同+2.6%から若干加速した。7 月末から開催されたロンドン五輪を前に、テレビの買い替えなど、家電売上の伸びが期待されたものの、ロンドン市内では消費者が混雑を避ける傾向がみられたことなどもあり、五輪効果の影響がどの程度消費に貢献したかは、未だ不透明である。項目別では、ネット販売などの非店舗での売上が同+15.2%と、前月の同+8.9%から加速した。

雇用・物価
雇用: 7 月の失業率(失業手当申請者ベース)は 4.9%と、11 カ月連続で横ばい推移。失業手当申請者数は、159.3 万人と、前月から約 5,900 人減少した。財政緊縮の影響を受けて、公的部門での人員削減が進んでいる一方で、パートタイムおよび自営の就業者数が増加するなど、雇用情勢はむしろ厳しい状況にある。

物価: 7 月の消費者物価上昇率は前年同月比 2.6%となり、前月の同 2.4%から若干上昇した。航空運賃などの交通費が大幅に上昇したほか、夏のセールが例年より早い時期に実施されたことで、7 月の衣類の価格上昇率が上昇に転じたことなどが主因。



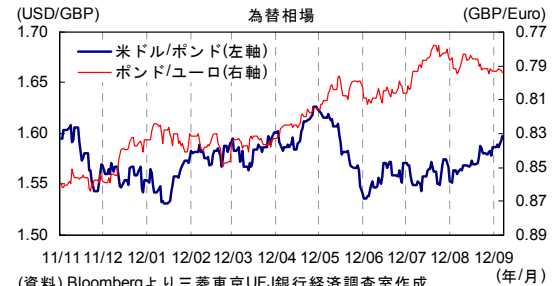
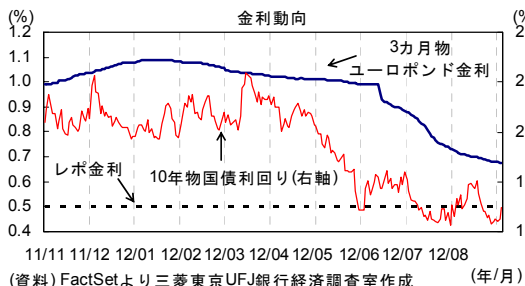
生産
6 月の鉱工業生産は前年同月比▲4.3%となり、前月の同▲1.8%からマイナス幅が拡大した(15 カ月連続のマイナス)。女王即位 60 周年の祝典に伴い、通常 5 月末の祝日が 6 月に移動し、営業日数が少なくなったことなどがマイナス幅拡大の背景にある。一方、8 月の製造業 PMI は 49.5 と、拡大・縮小を分ける 50 を下回ったものの、前月の 45.2 からは持ち直した。

金利・為替相場

政策金利: 9 月 5~6 日の英中銀の金融政策委員会では、政策金利が 0.50%に据え置かれた。7 月に資産買取プログラムの規模を、500 億ポンド拡大することが決定されたが、今回の委員会では、引き続き現在の水準(総額 3,750 億ポンド)を維持することが決定された。英中銀は、財務省と協調し、8 月 1 日より、銀行の貸出を促進するために中銀が資金を提供する新たなスキームを開始した。8 月の同委員会では、今後数カ月間、この新スキームの効果や他の対策の可能性などについて見定めるとしていた。

市場金利(8 月~): 8 月の長期金利(10 年物国債利回り)は 1.5114%で始まった。8 月 2 日の ECB 理事会で欧州債務問題の解決に向けた具体策が提示されなかったことから英国債への需要が高まり、金利は 1.44%まで低下した。その後、再度 ECB が周縁国債購入の具体策を講じるとの期待、及び、英中銀が成長を押し上げるための追加緩和策を見送るとの見方が広がったことで利回りは上昇傾向に転じた。予想を下回る英失業統計の結果や、欧州首脳間で欧州債務危機の解決に向けた協議が進捗すると期待などから、安全資産としての英国債への需要が低下し、8 月 21 日には 1.704%まで上昇した。8 月末には世界景気全体に対する懸念が再度高まり、英国債利回りは一旦 1.45%まで低下したものの、9 月に入り ECB による欧州債務危機解決に向けた国債購入計画の発表を受け、英国債への需要が後退し、足元は 1.54%まで戻している。

為替相場(8 月~): 8 月のポンドの対ドル相場は 1ポンド=1.554ドルで始まった。8 月 1 日の米 FOMC の声明で、金融緩和策が見送られたことで、ドルは一旦上昇したものの、7 月の英小売統計の結果が市場の予想以上に良かったことなどから、ドル安傾向となった。その後、米 FOMC 議事録の中で、早期に追加緩和が実施される可能性が示唆されたことを受け、ドル安が進み、8 月 22 日には 1ポンド=1.588ドルとなった。しかし、足元の予想を上回る米経済指標を受け、早期の追加緩和策実施の可能性は後退し、ドルは再び上昇。その後、英サービス業の統計結果に改善が見られ、英国の景気低迷が和らぐとの期待からポンド高傾向となり、足元 1ポンド=1.59ドル台で推移している。対ユーロ相場は 1ユーロ=0.787ポンドで始まった。ECB による欧州債務問題解決に対する具体策が出るかが不安視され、ユーロが値を落とす場面もみられたが、足元では ECB の国債購入プログラム実施に関する発表が市場に好感され、1ユーロ=0.79ポンド 近辺で推移している。



1. 年、四半期

	09	10	11	2011/Q2	Q3	Q4	2012/Q1	Q2	
実質GDP成長率*	▲ 4.0	1.8	0.8	▲ 0.1 0.5	0.6 0.5	▲ 0.4 0.6	▲ 0.3 ▲ 0.2	▲ 0.5 ▲ 0.5	
実質企業投資 (前期比、%) (前年比、%)	▲ 14.4	▲ 0.4	1.3	11.2 6.3	2.1 4.8	▲ 0.8 4.5	1.9 14.8	▲ 1.5 1.7	
鉱工業生産*	▲ 9.1	2.1	▲ 0.7	▲ 1.2 ▲ 0.8	0.0 ▲ 1.2	▲ 1.4 ▲ 2.7	▲ 0.5 ▲ 3.1	▲ 0.9 ▲ 2.8	
	製造業	▲ 9.7	3.8	2.1	0.3 3.1	▲ 0.3 1.2	▲ 1.1 ▲ 0.4	▲ 0.3 ▲ 1.4	▲ 0.9 ▲ 2.6
信頼感指数*	製造業	▲ 33.2	▲ 4.5	▲ 1.8	3.1	▲ 3.2	▲ 12.3	▲ 4.5	▲ 8.6
	消費者	▲ 18.4	▲ 11.6	▲ 21.4	▲ 18.6	▲ 20.0	▲ 24.4	▲ 21.7	▲ 22.5
小売売上数量*	0.3	▲ 0.4	0.5	0.2 0.1	▲ 0.4 ▲ 0.5	1.0 1.1	0.8 1.7	▲ 0.2 1.2	
失業者数 (失業保険へ入)* (千人) (前期比、%)	1,527.7 68.6	1,496.4 ▲ 2.0	1,534.1 2.5	1,504.1 2.8	1,573.6 4.6	1,595.6 1.4	1,606.1 0.7	1,596.1 ▲ 0.6	
失業率 (失業保険へ入)* (%)	4.6	4.5	4.7	4.6	4.8	4.9	4.9	4.9	
平均賃金収入* (前年比、%)	▲ 0.1	2.3	2.4	2.5	2.3	1.9	0.9	1.6	
生産者価格	工業品産出価格	1.6	4.2	5.6	2.1 5.6	0.6 6.1	0.3 5.4	0.9 3.9	0.9 2.7
	原燃料投入価格	▲ 3.8	9.9	15.4	4.8 17.1	▲ 0.4 17.6	0.1 12.3	2.0 6.6	▲ 2.2 ▲ 0.6
小売物価	消費者物価(CPI)	2.2	3.3	4.5	1.5 4.4	0.6 4.7	1.0 4.6	0.3 3.5	0.8 2.8
	総合指数(RPI)	▲ 0.5	4.6	5.2	1.7 5.1	0.6 5.2	1.0 5.1	0.4 3.8	1.1 3.1
	住宅金利を除く(RPIX)	2.0	4.8	5.3	1.8 5.2	0.6 5.3	1.1 5.3	0.4 3.8	1.1 3.2
住宅価格(HBOS index) (前期比、%) 3カ月平均、前年同期比(%)	▲ 9.9	3.0	▲ 2.5	▲ 0.8 ▲ 3.3	0.3 ▲ 2.3	▲ 0.4 ▲ 1.5	0.1 ▲ 0.8	▲ 0.4 ▲ 0.4	
輸出金額	世界計(百万ポンド) (前年比、%)	228,135 ▲ 9.5	265,708 16.5	298,987 12.5	74,031 11.0	73,924 11.0	76,936 9.7	77,097 4.1	73,334 ▲ 0.9
	対EU25カ国(百万ポンド) (前年比、%)	123,995 ▲ 12.1	140,978 13.7	157,744 11.9	40,123 12.9	39,314 15.5	39,559 5.7	38,929 0.5	36,168 ▲ 9.9
輸入金額	世界計(百万ポンド) (前年比、%)	310,976 ▲ 10.2	364,217 17.1	399,330 9.6	98,976 9.8	101,630 10.2	101,671 5.5	102,144 5.2	101,626 2.7
	対EU25カ国(百万ポンド) (前年比、%)	161,779 ▲ 10.6	184,593 14.1	200,910 8.8	49,203 7.2	51,133 10.7	51,105 5.8	51,177 3.5	50,196 2.0
貿易収支 世界計(百万ポンド) 対EU25カ国(百万ポンド)	▲ 82,841 ▲ 37,784	▲ 98,509 ▲ 43,615	▲ 100,343 ▲ 43,166	▲ 24,945 ▲ 9,080	▲ 27,706 ▲ 11,819	▲ 24,735 ▲ 11,546	▲ 25,047 ▲ 12,248	▲ 28,292 ▲ 14,028	
経常収支* (百万ポンド)	▲ 17,737	▲ 37,284	▲ 29,046	▲ 4,267	▲ 11,263	▲ 7,228	▲ 11,179	-	
通貨供給量* M4: (前年比、%)	6.7	▲ 1.5	▲ 2.5	▲ 0.7	▲ 1.7	▲ 2.5	▲ 4.8	▲ 5.2	
公共部門所要借入額(PSNCR) (百万ポンド)	83,552	4,192	▲ 35,148	6,612	▲ 19,539	▲ 12,100	▲ 29,889	▲ 29,879	
外貨準備(金を除く) (10億米ドル)	55.70	68.34	79.27	79.66	78.95	79.27	82.43	84.37	
政策金利(レポ金利) (%)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	
ユーロ・ポンド金利(3カ月物) (%)	1.21	0.70	0.88	0.82	0.87	1.02	1.07	0.99	
国債利回り(10年物) (%)	3.59	3.51	2.94	3.32	2.64	2.17	2.11	1.88	
米ドル/ポンド為替相場	1.5670	1.5459	1.6043	1.6315	1.6111	1.5727	1.5718	1.5829	
ポンド/ユーロ為替相場	0.8909	0.8584	0.8679	0.8822	0.8778	0.8572	0.8344	0.8110	
円/ポンド為替相場	146.59	135.58	127.88	133.07	125.24	121.62	124.81	126.77	
ポンド実効相場**	80.50	80.36	79.87	79.37	79.16	80.24	81.15	83.12	

(注) 特記なき限り上段は前期比、下段は前年比。外貨準備、通貨供給量については月末値、金利はレポ金利が期末値、その他が期中平均値。*印は季調値。失業率=失業者数/自営を含む就業者数。

信頼感指数については、欧州委員会発表。** 2005年=100

(資料) 英国政府統計局 他

2. 月次

		2012/01	2	3	4	5	6	7	8
実質GDP成長率*		データは四半期のみ							
		▲ 0.6	0.1	▲ 0.2	▲ 0.6	1.0	▲ 2.5	-	-
鉱工業生産*		▲ 3.9	▲ 2.5	▲ 2.8	▲ 2.2	▲ 1.8	▲ 4.3	-	-
	製造業	▲ 0.3	▲ 1.3	0.9	▲ 0.9	1.2	▲ 2.9	-	-
信頼感指数*	製造業	▲ 0.5	▲ 2.1	▲ 1.5	▲ 1.6	▲ 1.8	▲ 4.3	-	-
	消費者	▲ 6.0	▲ 2.5	▲ 5.1	▲ 1.0	▲ 13.8	▲ 10.9	▲ 3.1	▲ 13.0
		▲ 22.1	▲ 20.9	▲ 22.2	▲ 24.4	▲ 21.8	▲ 21.2	▲ 18.3	▲ 18.7
小売売上数量*		0.2	▲ 0.7	2.0	▲ 2.6	1.5	0.8	0.3	-
		0.8	0.8	3.0	▲ 1.5	2.2	2.6	2.8	-
失業者数 (千人)		1604.9	1609.4	1604	1591.2	1598.1	1599.1	1593.2	-
(失業保険ヘース)* (前月比、%)		0.5	0.3	▲ 0.3	▲ 0.8	0.4	0.1	▲ 0.4	-
失業率 (失業保険ヘース)* (%)		4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	-
平均賃金収入* (前年比、%)		1.7	0.5	1.4	0.8	2.0	1.6	1.3	-
(3ヶ月平均 前年同期比、%)		1.3	1.2	0.9	1.4	1.5	1.6	-	-
生産者価格	工業品産出価格	0.4	0.6	0.6	0.7	▲ 0.3	▲ 0.6	0.0	-
		4.0	4.1	3.7	3.3	2.8	2.0	1.7	-
	原燃料投入価格	0.1	2.5	1.6	▲ 1.5	▲ 2.5	▲ 2.9	1.3	-
		6.5	7.7	5.4	1.0	0.1	▲ 3.0	▲ 2.4	-
物価	消費者物価(CPI)	▲ 0.5	0.6	0.3	0.6	▲ 0.1	▲ 0.4	0.1	-
		3.6	3.4	3.5	3.0	2.8	2.4	2.6	-
	総合指数(RPI)	▲ 0.6	0.8	0.4	0.7	0.0	▲ 0.2	0.1	-
		3.9	3.7	3.6	3.5	3.1	2.8	3.2	-
住宅金利を除く(RPIX)		▲ 0.6	0.8	0.4	0.7	▲ 0.0	▲ 0.3	0.1	-
		4.0	3.8	3.7	3.5	3.1	2.8	3.2	-
住宅価格 (HBOS index)	(前月比、%)	0.6	▲ 0.4	2.2	▲ 2.3	0.4	0.8	▲ 0.6	-
	3ヶ月平均 前年同期比(%)	▲ 0.9	▲ 1.0	▲ 0.1	0.4	0.7	▲ 0.3	▲ 0.0	-
輸出金額	世界計 (百万ポンド)	25,816	24,924	26,357	24,278	25,603	23,453	-	-
	(前年比、%)	4.7	▲ 0.2	7.6	▲ 0.7	0.9	▲ 3.1	-	-
	対EU25カ国 (百万ポンド)	12,797	13,059	13,073	12,319	12,371	11,478	-	-
		▲ 2.5	5.7	▲ 1.4	▲ 5.6	▲ 11.3	▲ 12.5	-	-
輸入金額	世界計 (百万ポンド)	33,696	33,509	34,939	34,087	33,967	33,572	-	-
	(前年比、%)	4.1	4.6	7.1	7.1	0.4	0.8	-	-
	対EU25カ国 (百万ポンド)	16,929	16,741	17,507	16,979	16,817	16,400	-	-
		2.4	2.1	5.9	6.9	▲ 1.6	1.0	-	-
貿易収支	世界計 (百万ポンド)	▲ 7,880	▲ 8,585	▲ 8,582	▲ 9,809	▲ 8,364	▲ 10,119	-	-
	対EU25カ国 (百万ポンド)	▲ 4,132	▲ 3,682	▲ 4,434	▲ 4,660	▲ 4,446	▲ 4,922	-	-
経常収支* (百万ポンド)		データは四半期のみ							
通貨供給量*	M4: (前年比、%)	▲ 2.5	▲ 3.9	▲ 4.8	▲ 4.0	▲ 4.1	▲ 5.2	▲ 4.6	-
公共部門所要借入額(PSNCR) (百万ポンド)		▲ 34,364	▲ 10,088	14,563	▲ 25,158	▲ 5,579	858	▲ 22,858	-
外貨準備(金を除く) (10億米ドル)		81.06	82.77	82.43	84.31	84.59	84.37	85.97	-
政策金利(レポ金利) (%)		0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
ユーロ・ポンド金利(3ヵ月物) (%)		1.09	1.07	1.04	1.02	1.01	0.95	0.82	0.70
国債利回り(10年物) (%)		2.03	2.12	2.18	2.12	1.87	1.67	1.55	1.57
米ドル/ポンド為替相場		1.5522	1.5808	1.5831	1.6012	1.5913	1.5558	1.5605	1.5716
ポンド/ユーロ為替相場		0.8315	0.8373	0.8346	0.8225	0.8042	0.8067	0.7879	0.7889
円/ポンド為替相場		119.40	124.32	130.68	130.14	126.77	123.40	123.28	123.68
ポンド実効相場**		81.16	81.05	81.47	82.59	83.83	83.15	84.04	84.06

(注) 特記なき限り上段は前月比、下段は前年比。

*印は季調値。失業率=失業者数/自営を含む就業者数。信頼感指数については欧州委員会発表。

** 2005年=100 外貨準備、通貨供給量については月末値、金利はレポ金利が月末値、その他は期中平均値。

(資料) 英国政府統計局 他

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身で判断下さいますよう、宜しく願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。